

発言

2014総選挙

アベノミクスは「国策
フィクション（虚構）」
です。日銀が「マネー・
ジャブジャブ」にして株
価が上がったと思われて
いますが、まったくのト
リックです。日銀は昨年
4月から「異次元の金融
緩和」と称して国債を買
い上げ、通貨供給をして
います。しかし、市中に
流れる通貨供給量は増え
ていません。お金は、各
銀行が日銀に開設してい
る当座預金口座に入っ
たまま、実体経済に流れ
ていません。

安倍晋三首相はトリッ

クとレトリックを巧みに
使って人々に刷り込みを
してきました。「積極的
平和主義」「日本を取り
戻す」というのもレトリ
ックです。

日銀は10月31日の追加
金融緩和で国債購入を30

経済評論家

内橋 克人さん



兆円増やすと決めまし
た。同じ日にGPIF
（公的年金の資金を運用
する独立行政法人）が国
債による運用を減らして
株式による運用比率を50
%（内外株式合計）に増
やすと発表しました。年

金をものすごいリスクに
さらす。公的資金を投入
した政府による株価操作
です。GPIFが売る国
債を日銀が買う。見え透
いたことです。

大企業が利益

安倍首相を取り巻いて
いるのはリフレ派（緩慢
なインフレを継続させる
ことで経済成長をはかる

うちはし・かつと
1932年生ま
れ。神戸新聞記者を
経て、経済評論家。
『新版 匠の時代』
（全6巻）、『共生経
済が始まる』、自伝
的小説『荒野渺茫』
など著書多数

ことができるという主
張)の学者です。人々の期
待をあおれば、みなイン
フレになると思っ
て消費

未来への選択

にお金を使うようになる
という理論です。モデル
としているのは戦前、昭
和恐慌に際して高橋是清
蔵相がとったリフレ政策
（前半期）です。実態は経
済の軍需化でした。アベ
ノミクスの行き先も同じ
です。安倍式「成長戦略」
路線を行けば、市場で売
れなくても大企業が利益
を得られる構造―公共事
業、軍需産業、原発です。

安倍首相は選挙前に
「景気回復」と言っ
てア
メをばらまく。自民党が
単独過半数などと予想が
出ています。そうなる
と
選挙後にムチが来ます。
すでに集团的自衛権や特
定秘密保護法でムチが予
告されています。彼の統
治手法はマネー、メデイ
ア、マインドの三つのM
のコントロールです。こ
れとたたかうためには、

安倍首相は思想的同調
者を周りに集め、その意
見を民意と錯覚していま
す。民意とは何かを選挙

正体を見抜く、賢さを伴
った勇氣、勇氣を伴った
賢さを一人ひとりが持つ
ことです。今回の総選挙
は未来の選択です。その
ことを自覚して選挙しな
ければなりません。

正体見抜く賢さと勇氣を

聞き手 山田俊英
写真 橋爪拓治